

広報

SHOBARA the public information magazine

# しようばら

9

2015/September  
No.126

道の駅たかの「百万人達成！」

100万人達成記念



8月7日、「道の駅たかの」100万人達成記念セレモニー。根波裕治駅長から記念品を受け取る岡山市の村上和栄さんとあきらくん（関連記事26ページ）

2 庄原市制施行10周年記念式典・庄原いちばん10thフェスティバルほか関連イベントのお知らせ

4 特集 庄原市制施行10周年 vol.6

8 特集2 生き生きと輝く光齢者になろう

12 庄原小学校完成間近

13 マイナンバー通知カードが送付されます

14 平成27年度自治振興区活動促進補助金事業

15 庄原市に光がやってきます／母子保健だより

16 シリーズ障害を知り、共に生きる  
／安心安全な毎日のために

17 健康広場

18 市民のページ

20 しょうばら夏まつり

22 市政トピックス

24 カメラレポート

27 お知らせ





庄原さとやま ガーデンフェスティバル  
**Garden Festival**  
 Shobara satoyama

SHOBARA  
 2015  
 OCT  
 3-4  
 Garden Festa

花と緑のイベント盛りだくさん!  
 庄原さとやまガーデンフェスティバル2015  
**10.3(土)~4(日)**  
 ところ 国営備北丘陵公園、紅梅通りまちなか広場など市街地周辺

こころ踊る、庄原ガーデン

国営備北丘陵公園エリア

ガーデンワークショップ  
 [体験]3日・4日

いっぴんまるしえ  
 [グルメ]3日・4日

山陰・山陽花めぐり  
 ガーデンショー  
 [展示]3日・4日

世界一のガーデナー石原和幸  
 ブーケパフォーマンス&  
 トークショー  
 [ステージ]3日 13:50~14:35



参加者募集! 募集締切 9/24

▶石原和幸さんと巡る  
 オープンガーデンツアー  
 とき 10月3日 10時~13時  
 発着 国営備北丘陵公園  
 料金 2,800円  
 定員 27人  
 秋の庄原さとやまオープンガーデン  
 を石原和幸さんと巡るバスツアー。  
 ①庄原市観光協会  
 ☎0834-75-0173

▶ガーデンフォト講座  
 とき 10月4日  
 ①10:30~②13:30~  
 ところ 国営備北丘陵公園  
 定員 15人/回  
 花や庭を上手に撮影するテクニ  
 クを学べるフォト講座。スマホから  
 一眼レフまで。講師は写真家の金  
 山一宏さんです。

その他関連イベント

庄原さとやま  
 オープンガーデン2015  
 10月3日~18日(土・日・祝限定で開催)  
 会場 市内全域

さとやま  
 ガーデニングコンテスト  
 [展示]紅梅通りまちなか広場  
 10月3日~12日

同時開催(国営備北丘陵公園)

3日 備北スイーツ祭  
 庄原市・三次市のスイーツが大集合。

4日 さとやま夢まつり  
 楽しいステージイベントや地元グルメが  
 盛りだくさん。

問い合わせ 庄原観光いちばん協議会事務局(商工観光課内)☎0824-73-1179



庄原市制施行10周年記念

記念式典・庄原いちばん  
 10thフェスティバル  
**10.11(日)10時~**  
 ところ 国営備北丘陵公園大芝生広場

庄原市制施行10周年を、みんな  
 まで祝う1日。ぜひ多くの皆さん  
 のご来場をお待ちしています!  
 当日は入園料、駐車料とも無料!

◆タイムスケジュール

- 9:45~ ウェルカム・コンサート  
(庄原実業高校・庄原格致高校)
- 10:00~ 記念式典
- 11:00~ フェスティバルオープニング・ステージ
- 15:00~ 「北山たけし」みのりの祭典ステージ
- 18:00~ 音楽と花火の祭典(有料)



司会者:西田篤史さん(庄原市ふるさと大使)、松本裕見子さん

問い合わせ 総務課行政係 ☎0824-73-1123



同時開催

庄原 いのち・みどり・未来  
**みのりの祭典'21**

みのりの広場で、地元の特産品、農産加工品など  
 市内42団体が出展! 総領名物「世界一のもちつき」  
 がやってくる!

アートガラパゴス2015  
**10.3(土)~12(月)祝**

ところ 庄原市内まちなかエリア



市内の空き家などをアトリエに絵画・彫刻・写真・インスタレーションといった芸術作品を作成・展示。作家によるワー  
 クショップやパフォーマンス、他団体とのタイアップ企画など。

問い合わせ (一社)庄原青年会議所(庄原商工会議所内)☎0824-72-2121 <http://shobara-jc.skr.jp/>



## 2 庄原市まちづくり基本条例制定

1\_平成25年2月末に完成した東城自治振興センター／2\_比和自治振興区の公民館事業「博物館に親しむ」／3\_多くの市民で話し合い、内容を決めていった「庄原市まちづくり基本条例策定委員会」／4\_市民が知り合いつながらる場として開催された「しょうばら愛サミット」

**本市のまちづくりにおける最高規範を制定**  
合併後は、自治振興区をはじめ、各種市民活動団体、個人などそれぞれが主役となつて「まちづくり」は進められていきましたが、市民と議会、行政が共にまちづくりを進める仕組みが明らかになつていませんでした。  
それぞれがルールに則つてお互いの立場を理解し合いながら、協力して「まちづくり」を進めることができるこ

とを記載した条例を策定するため、市は平成21年度に策定委員会を立ち上げました。策定委員会ではアンケートを実施し条例素案を取りまとめ、平成23年3月、市長へ提出。また、条例の内容を広く市民に伝え、意見をとり入れることができるシンポジウムを開催しました。  
こうした過程を経て、「庄原市まちづくり基本条例」が平成24年4月1日に施行。庄原市をもっと暮らしやすいまちにするために、みんなが共に考え、協力し合い、行動するための「基本的な約束」が明文化され、本市のまちづくりにおける最高規範として位置付けています。  
条例施行後、まちづくりに対する新たな動きが生まれてきています。  
市は、市民が自由に話し合うための集いの場づくり（しょうばら愛サミットの実施）や、小中学校への出前講座、事業に対し広く市民の意見を聞くプランナー・モニター制度を利用して情報を共有・収集。市民活動では、高齢者の日常生活を地域の人が支援する有償ボランティア制度「助っ人プロジェクト」に



元庄原市自治振興区活動促進補助金審査会会長・元庄原市まちづくり基本条例策定委員会委員長  
**野原建一**さん

この10年、さまざまな事業提案を受けてきた中で特に印象にあるのが、自然景観を強化する取り組みです。身近な自然景観を見過ぎていないことはよくありますが、総領町の節分草、東城の福寿草、城跡といった自然景観を自分たちの宝にしていることは、すばらしいことだと思いました。こうした地域の宝を地域外の人にも知ってもらおうとする皆さんの熱意はすばらしく、補助金の使い方として有意義だと思います。

庄原市まちづくり基本条例の策定では、策定委員会の委員21人中10人が女性で、ここまで多くの女性が関わった条例策定は他の市町村にはなく、女性の目線を生かした条例となっております。

私の好きな言葉に「共に働く協働の精神」というのがありますが、この言葉のように住民と行政が一緒になって知恵を出し合い、庄原のまちづくりを進めるために働いてほしいと思います。



## 庄原市制施行10周年記念特集 vol.6

### まちづくりの10年

合併から10年を振り返るシリーズ。  
最後となる今月は、まちづくりをテーマにお届けします。



## 1 自治振興区の推進

### 自治振興区の設置とセンター化の推進

本市のまちづくりを語る上で、自治振興区の存在は欠かせません。  
自治振興区は、合併協議会で決定された方針により住民自ら立ち上げた自治組織で、合併にあわせ市内に88組織が誕生。広大な市が誕生したことと、新市としての一体感の醸成が求められたことから、旧市町の区域ごとに自治振興区連絡協議会、市全域で自治振興区連合協議会（後に自治振興区連合会に名称変更）が設立され、連携を図るなかで活動が進められてきました。  
こうした中、典型的な中山間地域である本市は、過疎・少子高齢化に伴う活動の停滞や担い手の確保など、地域の維持や振興の課題が複雑で多様化し、行政だけでは対応できなくなってきたことから、自治振興区の果たす役割が大きくなり、その期待も高まっています。  
そして、各地域では公民館自主運営協議会による公民館活動も展開されていたことから、地域活性化や住民福祉の向上を図るといふ共通の目的

をより達成できるよう、公民館の自治振興センター化に向けた議論が進み始めました。そこから多くの議論と検討によって、公民館は自治振興センターへと移管。88あった自治振興区は平成25年4月に22に再編され、地域のまちづくり活動の拠点が整いました。  
この再編によって、より主体的な取り組みが進められています。

庄原市自治振興区連合会会長  
**藤谷善久**さん



10年間を振り返ってみて、地域で目に見えて成果のあった変化は自治振興区だと思います。市からの情報を伝達する行政区から、自ら地域課題の解決を図る自治振興区への変更は大きな転換点となりました。

かつてない少子高齢化や過疎化が進む中、地域をどう存続させていくのかという大きな課題に直面しています。また、行政の手の届きにくい地域の身近な取り組み、例えば地域包括ケアシステムや自主防災、高齢者の見守り活動といったことも、それぞれの地域で担う時代となっています。

今後の10年を決定付けるのは、自分たちの将来のことを見据えて、地域の資源をどう活用しながら、自分たちが何にどう取り組むかです。庄原市自治振興区連合会では、各振興区での取り組み内容を共有し、自治振興区相互の交流促進を図りながら、行政と協働し、「いちばん住みやすいまち庄原」を築いていきたいと考えています。





峰田自治振興区  
地域マネージャー  
山下賢治さん



平成26年から峰田地域振興計画にある「助っ人プロジェクト」の仕組みづくりのため、地域内の各種団体との連携、連絡調整を専門的に行う地域マネージャーとして委嘱されました。

区民が依頼者になったり支援者になったりする相互扶助組織「お助けネット峰田」を同年7月に立ち上げることができました。既に200件余りの支援活動が実行されています。今後も「お互いさま」の気持ちで区民の皆さんの利用が増えれば良いと思います。

また、本年度からは自主防災組織の活性化に取り組んでいます。大規模な災害が起こったときこそ、「自助」「共助」「公助」がうまく連携することが重要ということを踏まえて活動しています。古里である峰田への感謝の気持ちを持ちながら、「自主防災マップ・マニュアルの作成」や「防災計画の立案・見直し」など、峰田に暮らせてよかったと思える「安心安全な峰田」を目指し、取り組んでいます。

**地域マネージャーが  
地域課題の解決に力を発揮**

市は、地域課題の解決や目標達成のために、平成24年度から国の地域活動支援である「集落支援員」制度の活用をスタート。

「地域マネージャー」の名称で実施しているこの事業は、事務職員という位置付けではなく、自治振興区で設定した課題に対し専門的、集中的に取り組み、3年をめどに



1 支援制度の活用

解決を図る推進役を担います。この地域マネージャーを新たに導入する自治振興区に対して、その人件費相当分を市が負担し、支援を行っています。

現在、10の自治振興区、15人が活動しており、有償ボランティア活動の仕組みづくりや移住者の呼び込み、高齢者の生きがいづくり、特産品開発に取り組みられています。今では多くの視察を受け入れ、研修などで講師を依頼される

など、市内外から高く評価されています。

**創意工夫で課題に取り組み  
自治振興区へ支援**

市内の自治振興区では、地域の将来像や課題の解決に向けた取り組みなどをまとめた「地域振興計画」が策定され、この計画を元に地域課題を克服するための取り組みや、地域づくりが行われています。

市はこのような活動に対し、自治振興区活動促進補助金を設け、合併当初から支援を行ってきました。

平成27年度分も含めると、11年間で224件、2億4千万円の補助金を交付。当初は一体感の醸成、新しい取り組みや行事、施設整備を中心にした申請が出される傾向がありました。現在は、より生活に密着した事業を実施するための申請が増えてきています。

補助金の交付にあたって市は審査会を行い、そこで出された助言を自治振興区に伝えるなど、より効果的な取り組みが行われるよう支援しています。

**市民活動団体を支援**

地域づくり・まちづくり活動は自治振興区だけでなく、市民活動団体による取り組みもあります。

多様化深刻化する地域課題の解決や地域振興のためには、市民活動団体の活躍は欠かせないことから、市は市内で活動している市民団体の連携と協働を促進するため、平成25年度に「市民活動団体登録制度」を創設。現在、15団体が登録しています。

また、こうした団体のより一層の活動を促すため、平成26年度には「まちづくり応援補助金制度」を創設し、資金の支援を行っています。

**終わりに**

本市も、時代の変遷とともに抱える課題も大きく複雑になっています。行政だけで解決することが困難なものが増えてくるからこそ、まちづくり基本条例による参画と協働、それぞれの立場や役割に応じて補完し合うことが、これからのまちづくりには大切であり、今後より一層求められてきます。

**●庄原市自治振興区活動促進補助金活用事例紹介**

**【久代自治振興区(為重自治振興区)】  
ためしげ福寿草の里の整備事業**

久代自治振興区統合前の為重自治振興区では、平成19年度に同補助事業を活用し、地域資源である「福寿草」の自生地に案内板などを設置。子どもから高齢者、車椅子の来場者も安全に散策鑑賞ができるよう翌20年度には散策遊歩道を整備し、22年度には来場者の利便性を図るため簡易トイレを整備しました。

これにより、毎年3月に開催される「福寿草まつり」には多くの人々が訪れ、当初から目指していた『「通り過ぎる里山」から「立ち止まる里山」へ』を見事かたちにし、地域の活性化へとつながっています。



**【高自治振興区】  
歴史街道を整備**

高自治振興区では改めて古里を見直そうと、この補助金を活用。平成17年度に「ふるさと発見事業」として歴史パンフレットを作成し、20年度には「歴史街道整備事業」として城跡である要害山までの遊歩道整備をしました。

この遊歩道は、毎年行われている「のろしプロジェクト」のための道としても活用されています。24年度にも同補助金を利用し休憩所を設置。毎年、小学生と地元の皆さんと一緒に、しいたけの菌をほだ木に植える作業を行い、交流の場としても活用されています。



5



4



3



6

1\_ お助けネット峰田 / 2\_ 昨年度は市内10自治振興区が取り組んだ「のろしプロジェクト」 / 3\_ 庄原市自治振興区連合会が各自治振興区の独自の取り組みを広く紹介する「まちづくり実践セミナー」 / 4\_ 毎年、活動促進補助金を活用し実施した事業をポスター展示 / 5\_ 庄原市自治振興区連合会・市合同の先進地視察研修(鳥取市鹿野町) / 6\_ 平成26年度「まちづくり応援補助金」を活用し保育に関するシンポジウムを開催した「(一社)里山こども未来会議」

日本人の平均寿命は、最新の調べで男性が80・50歳、女性が86・83歳となっています。高齢者の仲間入りとされる65歳から数えて、15年〜20年余りの時間があると考えれば、この時間をいかに生きがいや喜びを見つけ、楽しい時間を送れるか。そしてそれを延ばしていけるか。そのためには、「健康」が何より大切です。心身が健康であることが、より幸せな時間を過ごす礎になります。

**大切なのは「健康寿命」を延ばすこと**

これまで高齢者は「支えられる側」でしたが、支える側の若い人が減り続ける中で、これからは、「高齢者同士で支えあう」ことが大きく求められます。

5人に2人が高齢者

本市の総人口は3万7807人（平成27年7月末現在）、そのうち65歳以上の高齢者は1万5174人となっています。高齢化率は40・1%に上り、5人に2人が高齢者です。今後も少子高齢化が進行し、高齢化率は上昇していくと予測されています。



特集2

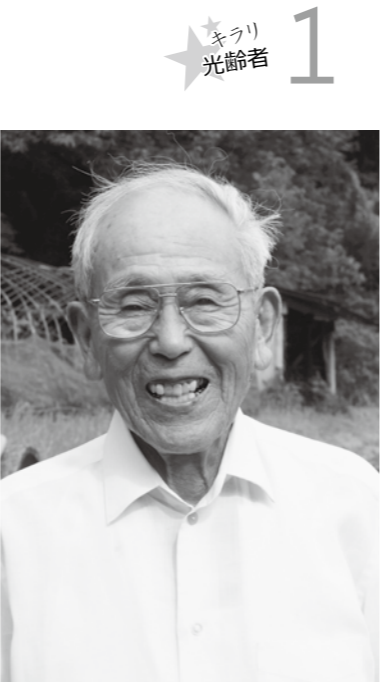
# 生き生きと輝く光高齢者になろう

9月15日(老人の日)から1週間は「老人週間」。また、9月の第3月曜日は敬老の日として、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」としています。

だれもが年をとります。しかし、年をとるなら幸せな年のとり方をしたいものです。

元気な高齢者になるヒントを探してみましよう。

今日は、生き生きと活躍し、輝いている高齢者の方をご紹介します。



谷川又四郎 さん  
(94歳・川西町)

## 地域のために苦労は惜しまない

今年11月に満95歳を迎える谷川又四郎さん。その立ち居振る舞いからは、とてもその年齢を感じさせません。驚くことに、今でも90ccのバイクに乗り、買い物に出かけるそうです。

小学生の頃から長距離走が得意で、3千メートルをよく走っていたという谷川さんは「戦争だけがもせず元気で帰ってこられたのも、体を鍛えて体力がついていたからかもしれない」と笑います。終戦後も長距離走を続け、庄原市スター式駅伝では、高体育協会のメンバーとして42歳まで出場していました。

谷川さんはこれまで、地元営農集団の組合長、庄原農業協同組合理事、庄原市議会議員といった要職につき、地元を良くしたい一心で活動してきました。「議員をしようが何をしようが地元の人の応援がないとできない。お世話になった分、元気があろうちは地元にできることは返していきたい。そのためには自身が元気でいないと務まらない。」

そういった思いで取り組んでいることが、元気の素になっていると自任する谷川さん。地元の高齢者クラブである川西長寿会の会長もそうした思いで引き受け、長年活動。昨年までは高地区老人クラブ連合会の会長も務めました。

川西長寿会の特徴的な取り組みの一つに「エゴマ作り」があります。6年前から谷川さん所有のほ場約6アールでエゴマを栽培。会員みんなで苗の定植



バイクにまたがり買い物に出かける谷川さん

● 庄原市の高齢者人口の推計 (単位:人)

年・度	H27年度(※)	H28年度	H29年度	H32年度	H37年度
総人口	37,807	36,769	36,200	34,492	31,725
高齢者人口(60歳以上)	15,174	15,193	15,120	14,899	14,005
高齢化率	40.1%	41.3%	41.8%	43.2%	44.1%

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」  
※ H27年度は7月末現在の住民基本台帳記載の数値

から収穫までを行い、谷川さんは一連の作業の責任者として先頭に立って取り組んでいます。

収穫したエゴマからできる油は、150mlのビンで年間120本ほど。エゴマは抗酸化作用や動脈硬化防止、脳の活性化など健康に良いとされていることから、会員を中心に配り、健康維持・増進に一役買っています。エゴマ効果は成分だけでなく、会員同士のつながりや交流といった心の潤いにもつながっているようです。「みんな元気がなった」と喜びます。

この時期は朝早く起きて畑に入り、はぶ草茶を炒り、「ゆめさくら」まで持つていくのが日課。すぐに大きくなるナスやキュウリと日々格闘し、汗を流しています。「これをやらなければいけないというのがあるから元気でいられる」と笑顔で語る谷川さん。日々感謝しながら過ごしています。



住田鉄也さん

庄原市老人クラブ連合会 会長

### 社会参加で心輝く高齢者を目指しましょう

高齢期を楽しく、生きがいを持って、安心して暮らしていくためには、健康で自立し、身近な仲間と支え合いながら、心を豊かにしていくこと。それには社会参加し、地域に貢献していくことがとても重要だと思ひます。

私たち老人クラブは地域に根ざし、地域と福祉を支える担い手となるべく活動しています。仲間づくりや社会参加、生きがいを見つけることができるという点で、老人クラブの役割は、これからますます大きくなると考えています。

家にいるだけでは老化が進んでしまいます。そうならないきっかけとして老人クラブへの加入をお勧めしています。「老人」という言葉で加入をためらう人もいますが、老人クラブは高齢者による高齢者のための組織です。退職前の仕事のスキルを生かすこともできますし、情報を共有し新たなつながりも生まれます。さまざまな活動を通じて、達成感や満足感を得られ、語り合い、共に支え合う機会も増えます。

これからは高齢者が高齢者を支えていく時代です。そのためには、高齢者が元気であるということが何より大切です。行政や関連団体と一層連携を深め、協働の力で高齢者が活躍する仕組みをつくり、老人クラブが真に高齢者のための組織となるよう充実発展に努めていきます。

「高齢者の元気づくりに、デイホーム事業が大きく寄与している」。そう語るのは、上高地区老人クラブ連合会会長の森木萬利さん。森木さんは、同クラブ傘下の湯川老人クラブの会長だった平成24年度、デイホーム事業を立ち上げ、毎月1回を目標に実施してきました。



上ノ湯川地域支え愛マップづくり。地域の課題を情報共有し、取り組みにつなげている。下ノ湯川老人クラブは活動の功績が認められ、25年度老人保健福祉観光功労者等知事表彰を受賞。

デイホームは、概ね70歳以上の高齢者を対象に、情報交換・健康確認、介護予防、交流、食事を組み込んだ事業で、これに取り組みむ公共的団体に対し、市が助成しているもので、年々取り組

### 高齢者の元気づくりに「貢献」 上高地区老人クラブ連合会の取り組み

「高齢者の元気づくりには、デイホーム事業が大きく寄与している」。そう語るのは、上高地区老人クラブ連合会会長の森木萬利さん。森木さんは、同クラブ傘下の湯川老人クラブの会長だった平成24年度、デイホーム事業を立ち上げ、毎月1回を目標に実施してきました。

交流を中心にし、楽しみながら活動を展開しています。こうした取り組みによって、達成する喜びや充実感、心の潤いが会員に元気をもたらしています。また、99.5%というクラブ加入率の高さから、同地域の高齢者のほぼ全員が同じ方向を向いて取り組んでいることで、同じ目標を持つ仲間が増え、地域の一体感も高まり、地域が変わってきたという手応えを感じています。



上高地区老人クラブ連合会 会長 森木萬利さん

生き生きとした高齢者が増えるには、地域の支え合いが必要です。上高自治振興区では、上高地区老人クラブを高齢者福祉部として位置づけ、自治振興区と連携しながら、高齢者への支援活動を進めています。評価されている湯川老人クラブの活動を、上高地区老連として各単位老人クラブに広げていきたいと考えています。これからも会員の皆さんからのご意見を伺いながら、創意工夫して取り組んでいきたいと思ひます。



岩滝謹二さん (80歳・口和町)

口和町大月に暮らす岩滝謹二さんは、アマチュア野球公認審判員として今も現役で活躍する、根っからの野球好き。「小さい頃から野球が好きで、気づけば審判までやるようになった」と笑顔で語ります。地元野球チームでプレーする傍ら、30歳のときに審判をするようになった岩滝さん。地域の野球大会などで経験を積み、昭和62年(1987年)に公認審判員を晴れて取得。以来、市内の野球大会をはじめ、交流のある県内他支部からの応援要請を受け、数々の熱戦をジャッジしてきました。ほぼ毎週土日に数試合あり、1年で200試合以上を務めることもありました。「若い頃はいくらでもできていたが、今はさすがにきつくなってきたし、最近の暑さは体にこたえる」と話すところ、審判を務める試合数はぐっと減りましたが、今でも声が掛ければ何はさておき球場に向か

### 市内最高齢の軟式野球公認審判員



少年野球の公式戦で塁審を務める岩滝さん

います。「暑くて畑仕事はやめても、審判は喜んで行くんです」と妻の澄子さんもあきれられるほどです。市内で審判をしている方は現在29人。80歳を超えても現役なのは岩滝さんだけ。元気で活躍できる秘訣は、「一番は好きな野球に関われること。やりだしたら面白い。次は体の手入れ。打球を追わんとはいけんし、動けん」と審判はできん。帰ったから風呂に入って手足をマッサージしたり、筋を伸ばしたりいつもしている。ただこの年になると痛みがとれるのに時間が掛かるようになってきた」と体をさすります。2年前まで体を使う自動車整備業を営んでいたことも、体力維持につながっています。

熱燗1杯を毎晩欠かさないので元気の源です。「審判後の酒は特にうまい」と顔をほころばせます。「大事なことは何でもほどほどに楽しむこと」と語る岩滝さん。青空の下、心躍らせ白球を追いかけています。熱燗1杯を毎晩欠かさないので元気の源です。「審判後の酒は特にうまい」と顔をほころばせます。「大事なことは何でもほどほどに楽しむこと」と語る岩滝さん。青空の下、心躍らせ白球を追いかけています。



志水松子さん (81歳・比和町)

庄原市社会福祉協議会で46年間務め上げた志水松子さん。その経験を生かし、地域内のさまざまな場面で活躍しています。

### 地域の相談役として精力的に活動



75歳以上の高齢者宅を訪問し、声を掛ける志水さん。

受けることもあればしばしばあり、昨年から「ひとり暮らし高齢者等巡回相談員」として、地域の75歳以上の一人や二人暮らし世帯を回り、見守りを行っています。「何かあれば判断して対応できるように、いつも正しい知識を得て、正しく伝えられるようにしないとけない。そのためには私自身が心身ともに健康でないといけません」。結婚して比和町に移住して以来、地域の方に支えられ助けられてきたという志水さん。地域へ恩返しすることが自身の責務だと強く感じ、これまで活動してきました。「とにかく人と交流すること。地域の行事には顔を出して、仲良くして、若い人にかわいがられて。みんなから元気で頑張りがあって。じゃね、用心しんさいよと言われたら力千倍。まあ自己満足だけ」。おどけた表情でそう語る志水さん。地域への恩返しは、これからも続いていきます。

# マイナンバー 個人番号 通知カードが 送付されます

市民生活課戸籍住民係 ☎ 0824-73-1157



**Q** マイナンバーはどんなときに必要になるの？

**A** 来年1月以降、税や社会保障の行政手続でマイナンバーが必要になります。当面、①所得税および復興特別所得税の確定申告をするときに税務署にマイナンバーを提示、②税や社会保障の手続きで、勤務先に「本人と被扶養者」のマイナンバーを提示—といった場面で利用することになります。

## 「個人番号カード」は希望者のみ交付されます

個人番号カードは、来年1月以降、申請により交付します。表面に氏名、住所、生年月日、性別と本人の顔写真が表示され、裏面にマイナンバーが記載されます（※1）。  
○個人番号カードには特別な機能はついておらず、カードを使って住民票や印鑑証明が取得できるものではありません。  
○カードについているICチップには、所得税の電子申告の際に必要な電子証明書が記録されています（※2）ので、新規に電子証明書を取得する際は、個人番号カードの申請が必要です。

### ◇留意事項◇

- ※1 法律で認められた場合を除き、個人番号カードの裏面をコピーすることなどは法律違反になるので、注意してください。
- ※2 所得の情報や病気の履歴などのプライバシー性の高い個人情報は記録されません。従って、個人番号カードから全ての個人情報が分かってしまうことはありません。

広報しようばら7月号でお知らせしましたとおり、10月以降、住民票を有する住民一人一人に12桁のマイナンバー（個人番号）が通知されます。住民票の住所宛てにマイナンバーが記載された「通知カード」が送付されます（※）。中長期在留者や特別永住者などの外国人も対象です。（通知カードは全国の市町村の委任を受けた「地方公共団体情報システム機構」から発送されます。）  
マイナンバーは一生使うものです。漏えいして不正に使われるおそれがある場合を除いて一生変更されません。大切にしてください。

### ※留意事項

- ①住民票の住所と異なるところにお住まいの方は、市役所で住所変更をしてください。
- ②DVなどのやむを得ない理由により住民票の住所と異なるところにお住まいの方は、申請により送付先を変更することもできますので、戸籍住民係までご相談ください。

### ●個人番号カードの申請方法

通知カードと一緒に個人番号カードの申請書が入っていますので、必要事項を記入し証明写真とともに「地方公共団体情報システム機構」へ送付。カードの受け取りにあたっては、来年1月以降、申請人本人が市役所に来庁する必要があり、写真付の身分証明書の確認など、本人確認を実施したのちカードを交付します。

### ●住民基本台帳カード（住基カード）を所有している方へ

現在、住基カードを所持している方は、カードの有効期限までは住基カードが有効ですので、新たに個人番号カードを取得する必要はありません。また、住基カードの中に電子証明書を記録している場合でも、電子証明書の有効期限までは証明書は有効ですので、新たに個人番号カードを取得する必要はありません。

○改築工事が進む庄原小学校

# 庄原小学校 完成間近

教育総務課学校管理係  
☎ 0824-73-1186



## 校舎改築工事が12月完成予定

昨年の9月に着工した庄原小学校の校舎改築工事が、本年12月の完成に向け、順調に進んでいます。既に内装が仕上げられた部屋もあり、現場

は作業する多くの工事関係者で活気にあふれています。建物の構造は木造（二部鉄筋コンクリート造）二階建てで、建物の外観は、その昔庄原の学びの舞台であった「庄原英学校」「旧庄原中学校」のたずまいを受け継ぎ、銀黒の瓦屋根や杉の下見板張り（濃い茶色）の外壁を用いた、落ち着いたデザインとなっています。校舎の完成後は、冬休みを中心に引越し作業を行い、来年1月の3学期から新校舎を利用できるよう準備を進めていきます。

### ■インタビュー

庄原小学校 廣澤伸高 校長



新しい校舎の完成が近づくにつれ、その立派な校舎の外観について、声を掛けていただくことも増えてきました。校舎の内部には木材がふんだんに使われ、新たな学びの場に期待を寄せています。子どもたちも新しい校舎の工事現場が気になるようで、「いつ新しい校舎で勉強できますか？」と私に話しかけ、完成を待ち遠しく思っています。また今後、歴史と思い出の詰まった現校舎の見学会や、お別れ会も計画していますので、関係者の方々のご参加をお待ちしています。

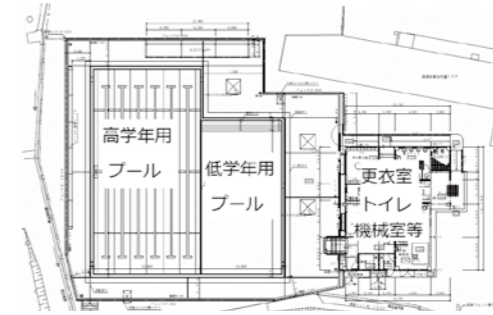
※行事などの詳細は、市ホームページ内の「庄原小学校改築事業」のページでご覧になれます。

## プール改築工事が9月着工

庄原小学校の現プールは、建築から既に47年が経過しています。昨年の夏はプールからの水漏れが激しくなり、シロズン中の閉鎖を余儀なくされました。

この状況を受け、対策を検討した結果、老朽化も激しいことからプール本体だけではなく、配管や機械室を含め、全面改築を行うこととしました。現プールは、既に7月から解体工事を進め、現場作業はほぼ終了しています。新しいプールの本体は、水漏れを起こしにくいステンレス製とし、これまでと同じく高学

### ●庄原小学校プールの完成予定図

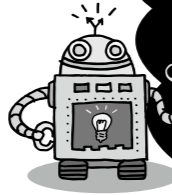


年用プール（長方25m）と低学年用プールを備えています。完成は来年3月の予定です。

- 庄原小学校に関する今後の工事予定
- 平成27年度 校舎改築、プール改築
- 平成28年度 屋内運動場改築
- 現校舎解体
- グラウンド整備工事（平成29年度）
- 平成29年度 現屋内運動場解体

市は、市内全域に整備される光ファイバーの回線を活用して、緊急情報や行政情報をお知らせする告知放送を実施する予定です。本年度に光ファイバーが整備されるエリアの住民・事業所などの皆さんには、説明会を開催するなどして、告知端末使用申請書を配布して住民告知端末（放送が聞ける機器）の設置をお願いしています。

申請書を提出した方には、申請内容の確認や工事日の日程調整のためにNTT西日本中国コンサルティングセンターから電話がかかっています。しかし、電話番号が「0800・200・



告知端末使用申請書を提出した方には「NTT西日本中国コンサルティングセンター（0800・200・3499）」から電話があります！

市民の皆さんから「ひかり電話」で使用する電話機は新しいものを購入すべきなのか？という質問をいただきました。

説明会でもお話ししていますが、「ひかり電話」になっても現在使用されている電話機をそのまま使用することができます。必ずしも新しい電話機を購入する必要はありませんので間違いないようにお願いします。



「ひかり電話」では、現在使用されている電話機をそのまま使用できます！

「0800・3499」のため、「0800・3499」の携帯電話と勘違いされ、不審電話として電話を切られるケースが発生しています。告知端末の設置・光サービスの利用には必ずNTT西日本との手続きが必要です。ご対応をお願いします。

## 庄原市に光がやってきました

その⑦

情報政策課情報政策係 ☎0824731113  
広報広聴係 ☎0824731159

## 母子保健 だより

## 子どもの運動発達

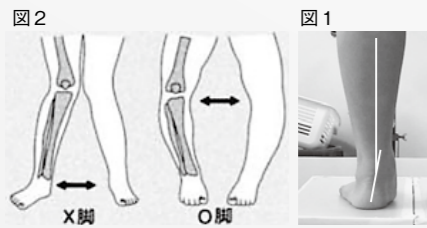
### 運動発達に関する相談で多い内容

市が実施している運動発達相談事業では、月齢や年齢によってさまざまな相談があります。中でも乳幼児期のO脚やX脚、足が内側に向いた歩き方を心配されるケースが多く、「歩き方がおかしい」「よく転ぶ」と感じて相談に来られます。

足が内側に向く歩き方の中には、足の骨形成（足アーチ）が成長する過程で問題となる場合があります。例として、図1のように踵が外側に少し動いて成長し、足の裏の筋肉が緩みやすくなるため土踏まずが下がってしまうといった症状が起きます。

予防には、遊びなどを通じて足裏の筋肉の発達を促すことが大切です。

足をそろえて立ったとき、両膝の間がすき間ができるのがO脚、両膝がくっついたり



運動発達相談：奇数月第2月曜日午後。理学療法士が相談に応じています。（予約制）

相談予約先・問い合わせ

保健医療課健康推進係  
☎0824・73・1255

文：市立西城市民病院 理学療法士 海渡聡子

保健医療課健康推進係 ☎0824・73・1255

## 魅力ある地域づくりへ— 14事業を採択

平成27年度自治振興区活動促進補助金事業

自治定住課自治まちづくり係 ☎0824-73-1209

### ●平成27年度庄原市自治振興区活動促進補助金採択事業一覧

地域	振興区	事業名	事業内容	補助金交付決定額(円)
庄原	本村	後迫集会所周辺整備事業	未舗装の駐車スペースを舗装し、スロープを設置。花桃・芝桜・つつじを植栽するなど集会所の周辺を整備美化することで野外活動の場を確保する。	1,534,000
	東	食文化の掘り起こし事業	食品乾燥機を導入し、乾燥野菜などの食品づくりを行う。	138,000
	山内	地域福祉拠点整備事業	自治振興センターや各集会施設に机や椅子、映像機器を配備し、地域の福祉拠点を整備。映像を用いた高齢者向けのサロン内容を増やすことで、地域包括ケアに対応する地盤をつくる。	1,732,000
	北	北自治振興区地域デイホーム活動促進および災害時避難所整備事業	介護予防に向けた高齢者支援の取り組み、老人クラブの活動とデイホーム事業活動を促進するため、必要な備品を整備。併せて災害時避難所の設備も整備する。	596,000
東城		陶芸窯整備事業	古くなった陶芸窯を電気式の窯に刷新し、生涯学習事業や青少年の健全育成の一環として、夏休み子ども教室や陶芸体験を行い、地域の教育力向上を目指す。	1,875,000
		秋葉大権現常夜灯整備事業	地域のシンボルである常夜灯の補修工事を行い、先人が築き上げた遺産を大切に保存し、住民の語り場・憩いの場を作る。	730,000
		森林の匠塾木工機械整備事業	森林の匠塾の活動に必要な備品を整備し、森林資源を生かした創作活動を通じ地域の魅力を再生する。	399,000
	田森	JR内名駅開業60周年記念事業	JR内名駅開業60周年に合わせ、記念体験乗車・記念セレモニー、秘境駅写真展など記念事業を行う。秘境駅の魅力を情報発信し、鉄道ファンとの交流を促進することで、地域に夢と活力を取り戻し、地域の再生を進める。	160,000
小奴可の里		小奴可の里特産品開発備品整備事業	自動醗酵器・釜を整備し、地域伝統の味噌作りを行うとともに、新たな委託加工や販売事業を促進する。	855,000
	新坂	『新坂の歴史と文化』発刊事業	地域有識者を集めて編纂委員会を組織し、資・史料収集調査を行い、A5・360ページの『新坂の歴史と文化』を発行する。	706,000
口和		金田さくら公園グラウンドゴルフ場トイレ棟整備事業	既存の簡易トイレを撤去し、新たなトイレ棟を設置。利用者の利便性の向上と利用促進を図る。	1,258,000
		口和地域防災マップ作成事業	自治振興センター屋外放送器具を整備し、災害避難訓練などを行うとともに、昨年度作成した防災マップを各世帯へ配布することで、地域住民の安全安心なまちづくりを行う。	1,031,000
比和	比和	エキナセア茶特産品拡大事業	比和町古頃地域で生産されているエキナセアを、お茶に加工し地域の特産品として安定供給をするために、食品乾燥機を導入する。	118,000
総領	総領	地域ぐるみの教育プロジェクトによる未来志向の地域活性化事業	昨年度策定したアクションプランをもとに、子ども塾を開催し、地域ぐるみの教育活動を通じて、地域の活性化に向けた効率的で効果的な事業運営を行う。	604,000

補助金交付決定額合計 11,736,000円



【健診シリーズその2】

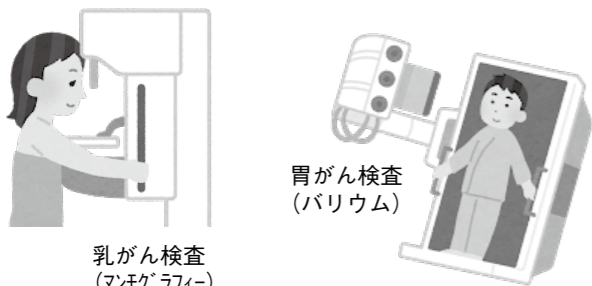
# 精密検査は必ず受けましょう！

～がん検診編～

9月は「がん征圧」月間です。



西城支所市民生活室  
専門員 保村 深雪 主任保健師 大前 弥生



乳がん検査 (マンモグラフィ)

胃がん検査 (バリウム)

実際にがん検診を受けて  
がんが見つかった方からのコメント  
西城町 Yさん (女性・80歳代)

もう年だし、今は元気だから大丈夫かなと思って7年ほど健康診断やがん検診を受けていませんでした。健診の締め切り間際に友人から「年は関係ないから、一緒に受けよう」と誘われ、久しぶりに乳がん検診を受けてみると、乳がんの疑いという結果が……。若い時に何度か乳がん疑いで診てもらっていたので、精密検査を受けなくても大丈夫かなと思っていましたが、保健師さんに勧められてすぐ外科を受診。自覚症状はありませんでしたが、検査の結果早期がんと判明し、手術を受けました。今、術後丸3年を迎えました。健診と精密検査を受けて本当に良かった。誘ってくれた友人が命の恩人です。

**自分のからだの状態を知っていますか？**  
がん検診を受診後に「精密検査」のお知らせが届いた時、皆さんはどう対応していますか？  
「すぐに診てもらおう」人もいれば、「毎回精密検査のお知らせが届くけど毎回大丈夫だから、受けなくていいかな」という人もいます。または、「自覚症状がないし、もう少し様子をみたい」「仕事も休めないの、もう少し後で受けよう」と、精密検査をすぐに受けない人もいます。  
現在、日本人の2人に1人は「が

ん」にかかると言われています。個人差はありますが、がん細胞が1cmの大きさになるには15年から20年かかりますが、1cmから2cmになるにはわずか1年半程度と非常に短期間です。早期のがんは2cm以下を指すため、がんを早期に発見するには、「少なくとも2年に1度」は検診を受ける必要があります。庄原市のがん検診では、毎年、数人ががんが発見されています(表参照)。ただし、これは精密検査を受けて初めて分かることです。  
「受けっぱなし」の検診でなく、精密検査が必要という結果が届いたら自己判断せずに必ず専門医を受診しましょう。

平成 26 年度集団健診がん検診

(単位:人)

検査項目	受診者数	要精密検査数	がんが発見された人数	要精密検査未受診者数
肺がん	1,897	82	1	5
胃がん	1,243	77	3	7
大腸がん	1,856	135	7	20
前立腺がん	589	36	7	5
子宮がん	1,023	20	1	2
乳がん	665	55	7	2

(H27年4月30日現在集計結果より抜粋)

“サンデー脳ドック”をご利用ください

西城市民病院では、日曜日に脳ドックを受けられる体制を整え、8月から健診を開始しました。

脳ドックでは、MRI(エムアールアイ)検査を行います。この検査とあわせて、動脈硬化の程度を確認する頸部エコーも実施します。利用料金や申し込み方法など、詳しくはお問い合わせください。

- 実施日：毎月第4日曜日 9時～
- 対象者：40歳以上の方
- 申し込み・問い合わせ  
西城市民病院医事係 ☎0824-82-2611

●シリーズ 障害を知り、共に生きる●

今月は「内部障害」

内部障害とは

内部障害の障害であり、身体障害者福祉法では「心臓機能」「呼吸器機能」「腎臓機能」「ぼうこう・直腸機能」「小腸機能」「肝臓機能」「ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫機能」の7種類の機能障害が定められています。

こんなこと困っています

○外見から分かりにくく、周りから理解されにくい、電車やバスの優先席に座りにくい、障害者駐車スペースに駐車しにくいなど、心理的ストレスを受けやすい状況にあります。

※内部障害1〜4級の方は、「広島県思いやり駐車場利用証」の交付が受けられます。

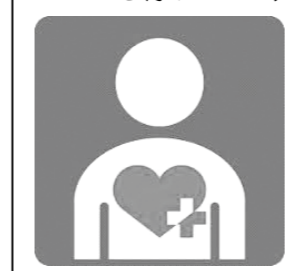
○障害のある臓器だけでなく、全身機能が低下していることも多く、体力が低下し、疲れやすいです。重い荷物を持つ、長時間立っているなどの身体的負担を伴う行動が制限されることがあります。集中力や根気が続かず、トラブルになる場合もあります。

○「呼吸器機能障害」のある方は、タバコの煙などにより大きな影響を受けます。

○「腎臓機能障害」には、人工透析治療を受けている方がいます。定期的な

ハート・プラスマーク

内部障害のある方には、外見から分かりにくいため、ハート・プラスマークを付けている方がいます。  
このマークを付けている方は、この着用方法は、障害を考慮して見合部配いし、周囲の配慮をお願いします。



安心・安全な毎日のために

庄原警察署  
☎0824-72-0110

庄原警察署では本年、「安全・安心庄原いちばんの実現、アンダー1000作戦」として、「犯罪抑止」と「交通事故抑止」の2つの大きな柱を立て、さまざまな施策を実施しています。  
6月からは金融機関の協力により、特殊詐欺の水際抑止のため、高額現金を引き出される方がいた場合、金融機関から通報を受け、警察官が直接お話を伺うことにしています。  
市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●庄原警察署の刑法犯・交通死亡事故抑止目標

刑法犯認知件数	128件以下
交通死亡事故者数	1人以下

●庄原警察署管内の刑法犯認知件数・人傷交通事故件数(7月末)

区分	H27.7	H26.7	前年比	増減数
刑法犯総数	59件(5)	84件(0)	-	25件(5)

( )内は特殊詐欺発生件数  
7月末現在、既遂2件・未遂3件、被害総額は308万円


区分	H27.7	H26.7	前年比	増減数
人傷事故件数	48件(1)	48件(2)	0件(-1)	

( )内は死者数

**防ごう特殊詐欺被害**  
庄原市内で「現金を送れ」という詐欺が発生しています！  
犯人は色々な手口を使って、あなたを騙そうとしています。  
○心当たりのない電話は詐欺を疑う  
○お金、権利書などの話が出たら詐欺  
○「現金を送れ」は絶対に詐欺  
○「権利書を譲れ」「裁判になる」「警察に逮捕される」「弁護士」の話が出たら詐欺  
○「即断」より、まず「相談」  
不審な電話には家族、知人、警察に必ず相談をしてください。


# なごみま★ おジョット

**片岡** かたおか  
H24年12月4日生まれ  
**瑛虎** えいと  
くん(板橋町)



父・母：愛嬌が良く負  
けん気が強い瑛ちゃん。  
元気に育ってね♪

**飯田** いいだ  
H26年7月1日生まれ  
**はん** はんな  
ちゃん(西本町)




母：「マンマ」と食欲  
旺盛のはんなちゃん  
です！たくさん食べて  
大きくなってね！

**田中** たなか  
H25年1月4日生まれ  
**春奈** はるな  
ちゃん(上原町)



父・母：お歌大好き  
春奈ちゃん。パパとママ  
は、あなたの笑顔が  
大好きです。

**田中** たなか  
H26年4月17日生まれ  
**翔馬** しょうま  
くん(上原町)



父・母：いつもニコニコ、  
やんちゃな翔馬。元  
気にスクスク大きくな  
ってね。

お子さんの写真を  
載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集  
しています。写真(データも可)に、  
名前(ふりがな)・生年月日・性別・  
連絡先・子どもへのメッセージを  
添えて、情報政策課または支所広  
報担当まで申し込んでください。  
郵送、メール(koho@city.shobara.  
lg.jp)でも受け付けます。

## まちづくりを進める市民活動登録団 体をご紹介します！

市は市内で活動し  
ている市民活動団  
体の登録制度をつ  
くり広く公開して  
います。  
市民活動の充実、  
まちづくりの連携  
や協働を進めるた  
め情報をお届けし  
ます。



一般社団法人 庄原青年会議所

### 活動 子どもの成長、人材の育成、地域発展に寄与する活動など

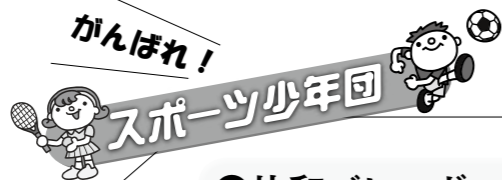
**内容** 1965年に全国292番目の青年会議所として36人のメン  
バーで誕生。今年で設立50周年を迎えました。修練・奉仕・友情の  
三つの信条のもと、よりよい社会づくりをめざし、ボランティアや行  
政改革などの社会的課題に積極的に取り組んでいます。

【問い合わせ】 事務局(庄原商工会議所内) ☎0824-72-2121

【ホームページ】 <http://shobara-jc.skr.jp/>

### 市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。  
詳しくは、自治定住課自治まちづくり係(☎0824-73-1209)まで。



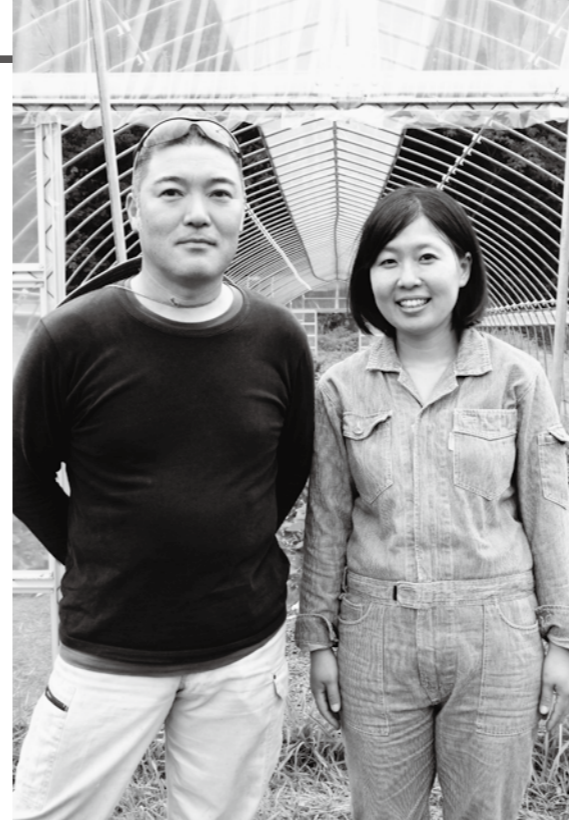
## ●比和バレーボールスポーツ少年団

比和バレーボールは、小学6年生4人、4年生2人、1年生1人の  
計7人が在籍し、週3日頑張って練習をしています。

昨年度までは、少女バレーとして活動していましたが、本年度から  
男子1人が加わり、比和バレーボールと改名しました。練習の成果も  
表れ始め、今年は勝利数が増えています。上位に食い込むにはもう  
少し努力が必要なよう  
です。

監督、コーチをはじめ  
保護者一同も協力し、楽  
しくバレーができるよ  
うに取り組んでいます。  
来年度は6年生4人が  
卒業するため、部員が3  
人になります。男女問わ  
ず1人でも多くの部員  
を募集していますので、  
興味のある方はぜひご  
連絡ください。

連絡先 小田高田  
☎0824-85-2402



### 谷口 博紀さん・真耶さん(高野町)

博紀さんは広島市出身。45歳。大阪府の大学卒業後、約10年間大阪で勤務したのち広島県に帰郷。大久野島で3年間勤務している間に真耶さんと出会う。平成23年、東城町の農業法人に就職し夏イチゴに出会う。3年後高野町に移住しイチゴ農家に。耕地面積は3.5アール。夫婦2人暮らし。

### 味へのこだわり

就農しようとハローワークに行くこと、東城町の農業法人の求人があり、早速働き始めました。そこで夏イチゴと出会った谷口さんは、高野町の農業委員の方に土地と家の紹介してもらい、昨年の7月から高野町に真耶さんとともに移住し、ハウスを2棟建てました。「庄原は自然が豊かで、四季がはっきりしています。人が良いし、ゆったり

りとした気持ちで過ごせます。大阪ではみんなせかせかとした印象でしたが、ここでは自然のリズムに合わせて働けます」と、谷口さん夫妻はにこにこ顔を見合わせます。  
谷口さんは土耕のイチゴを作っています。土耕だと水っぽくなく味が濃厚になるそうです。さらに無農薬・無肥料にこだわったものも作っています。虫に悩まされ、数も少ないながら、「おいしいさならどこにも負けないイチゴができた」と谷口さんは自信を持って言います。この8月から収穫が始まったイチゴは、夏だけでなく年中収穫し、道の駅や菓子店などに卸すそうです。「いつか規模を大きくし、観光農園にして、このイチゴのおいしさをみんなに味わってほしい」と谷口さんは夢を描いています。



庄原市内の  
かがやくひとを  
紹介します

vol.3

## おいしいイチゴ、 できました

**突き動かされて**  
谷口さんは、大阪で大学を卒業後、司法書士事務所です約10年間勤務していました。やがて父の体の調子が悪くなり、広島へ帰郷。大久野島の宿泊施設で働いている間に、妻となる真耶さんに出会いました。  
平成23年3月11日、東日本大震災、そして原発事故が起きました。今こそ農業が大切である、食の安全を自分で確保しなくては、という思いに突き動かされ、就農の道を選びました。



濃厚な味の土耕イチゴ



ハウスの中はイチゴの甘い香り



# 祭

## 今年も熱かった！

### しょうばら

# 夏まつり

市内の祭りをカメラが追いました。

- 8月1日 セタまつり in ふるさと高野 13
- 8月13日 ヒバゴン郷ごえりやあ祭 14
- 8月15日 東城遊夏祭 15
- 比和ふるさとの盆踊り花火大会 9
- 8月22～23日 庄原よいとこ祭 1～8、10～12、14、16



生涯学習課

本市スポーツの底上げを目指す  
レベルアップスポーツ教室

市は本年度新たに、市内小学5・6年生を対象にした『庄原市レベルアップスポーツ教室競泳教室』を7月1日からスタートし、この日から4週連続毎週水曜日に西城温水プール「水夢」で開催しました。

参加した延べ83人は、庄原市少年少女水泳記録会に向け、講師のさぎりスイミングクラブ代表金山佳生さんから、水泳の基本技術や競泳技術を学びました。

また、8月1日には恒例のバレーボール教室を市総合体育館で開催し、市内小学生63人が参加。マツダ女子バレーボール部の皆さんから、パスやレシーブの基本技術などを学びました。

バレーボール教室に参加した若林穂実さん（庄原小5年）は「スパイクの打ち方が勉強になりました」と話していました。

今後はフットサル教室、スキー教室を開催する予定です。



生涯学習課

人生の節目に飛躍を誓う  
庄原市成人式

平成27年度庄原市成人式が8月15日、庄原市民会館で開催されました。

今年度は平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人が対象で、市内在住者と本市出身者342人のうち279人が出席しました。

はじめに木山耕三市長が「庄原で育ち体験したことを原動力として発揮し、活躍してほしい」とあいさつ。

新成人を代表して前岡航さん



1 決意表明する前岡さん  
2 西田さんが新成人を激励  
3 祝賀パーティーを楽しむ新成人



社会福祉課

70年の節目に不戦を誓い、平和を願う  
庄原市戦没者追悼式・平和祈念式典



戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念する「庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を8月21日、庄原市民会館で行い、遺族をはじめ、来賓や一般の方、児童生徒など約700人が参列しました。

式典の式辞で木山耕三市長は、「戦争の記憶を次世代に継承し、戦争の惨禍で誰も苦しむことのない時代をつくっていくことが我々の使命である」と恒久平和への思いを述べました。

また、戦没者のひ孫にあたる高町の山本規正さんが「若い世代の者が、絶対に戦争を起こさない平和な国であり続けることを誓います」と、平和の誓いを述べました。

続いて、参列者全員で黙祷、献花を行い、本市出身の戦没者2923人の冥福を祈りました。

追悼吟詩、口北小学校児童の合唱、口和本の会による朗読、東城高校吹奏楽部による演奏も行われ、改めて平和の大切さを心に刻みま



1 東城高による吹奏楽演奏  
2 口北小児童による合唱  
3 平和の誓いを述べる山本さん  
4 献花する小学生  
5 被爆体験記を朗読する口和本の会



商工観光課

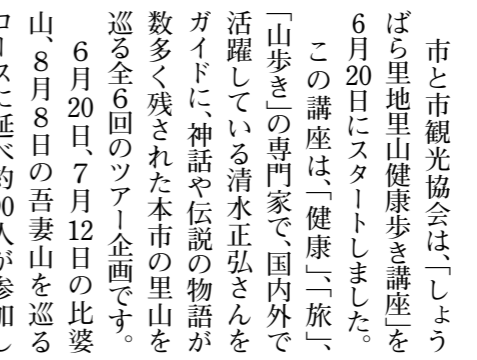
庄原の里山を巡る  
「しょうばり地里山健康歩き講座」スタート

市と市観光協会は、「しょうばり地里山健康歩き講座」を6月20日にスタートしました。

この講座は、「健康」「旅」「山歩き」の専門家で、国内外で活躍している清水正弘さんをガイドに、神話や伝説の物語が数多く残された本市の里山を巡る全6回のツアー企画です。

6月20日、7月12日の比婆山、8月8日の吾妻山を巡るコースに延べ約90人が参加しました。参加者は「庄原の里山ならではの自然風景を味わいながら散策を楽しめた」と話していました。

今後、9月26日(土)に葦嶽山、11月7日(土)に帝釈峽、来年2月11日(木・祝)に比婆山で実施します。参加費は、食彩館しょうばりゆめさくら発着で1人5千円です。参加をご希望の方は、ひろでん中国新聞旅行(☎082・543・2022)へお申し込みください。



老杉群に囲まれた熊野神社を散策

東城支所

町ぐるみで支えあいの仕組みを考える  
地域包括ケア研修会を開催



研修会の様子

東城自治振興区と共催する「地域包括ケア研修会」を7月23日、東城自治振興センターで開催し、自治振興区や自治会役員を含め69人の市民が集い、意見を交わしました。

広島県地域包括ケア推進センター森下浩子さんの助言のもと、「高齢者を支える世代がさらに減るため、福祉や介護の専門家だけでは、今後の超高齢社会を乗り切ることができない」「介護保険制度は大切な仕組みだが、これを維持して行くためには、自助だけでなく、地域の中でお互いに支え合っていく、互助がますます重要になる」との認識に立ち、参加者全員で学び合いました。

参加者からは「近隣にあいさつや声かけをし、人とのつながりを続けることが大切」といった声がかれました。



## ゲーム感覚で健康づくり

総領でニュースポーツ講習会・7/4

No.6

庄原市スポーツ推進委員協議会総領支部主催によるニュースポーツ講習会が、総領体育館で開催され、20人が参加しました。

今回は、ピンボウリング、輪投げ、パッコーの3種目に挑戦。参加者はゲーム感覚で気軽に競技を楽しみながら、講習会を通じて、中学生から高齢者までが世代を越えて親睦を深めました。

市スポーツ推進委員協議会総領支部長の延清圭祐さんは「ニュースポーツを健康づくりや長く続けられるスポーツとして多くの人に親しんでもらいたい」と話していました。



▲輪投げに挑戦する参加者

## 思い出に残る高野の夏

福山の小学生が集団宿泊体験学習・8/18～21

No.8

福山市立南小学校の児童53人が、高野町で3泊4日の集団宿泊体験学習をしました。

初日は、ふるさと村高暮で夕食作りやキャンプファイヤーを体験し宿泊。2日目以降は3～5人の班ごとに分かれ、2日間にわたり町内の民家13軒にそれぞれ宿泊し、トマトの収穫作業などを体験しました。初日は緊張していた児童も2日目には家族のように打ち解け、別れの際には涙を流して、別れを惜しむ児童がたくさんいました。

5年生の藤井七瑠さんは「普段都会ではすることのない体験を、皆で協力しあってすることで、クラスの団結力が強まった」と話していました。



▲農家の方に食事の作り方を教わる児童たち

## 清流の畔でハワイアン気分

第6回鮎の里せせらぎコンサート・8/1

No.5

第6回鮎の里せせらぎコンサートが口和町の鮎の里公園で開催され、約120人が訪れました。

今回は広島県ハワイアン協会のガラシゲハクールウォーターと、地元フラダンスグループの口和エンジェルズがコラボレーション。ハワイアン風の曲を中心に全20曲が演奏され、フラダンスがハワイアン気分を一層盛り上げました。

演奏者の山本繁生さんは「多くのお客さんに来てもらい、口和エンジェルズと一緒にコンサートができて、とても楽しかった。機会があればまた演奏させてください」と充実した表情を浮かべていました。



▲出演したガラシゲハクールウォーター(後列)と口和エンジェルズ(前列)

## 庄原の魅力の世界に伝える

ホームステイで国際交流・7/17～19

No.7

広島大学大学院国際協力研究科の留学生とその家族6カ国13人が、市内の家庭(ホストファミリー)を訪れ2泊3日のホームステイを行いました。

しょうば国際交流協会が主催するこの事業は、地域や文化を越えて庄原の魅力を伝え、国際的な交流を深めるものです。留学生は各家庭で日本料理を振る舞われたり、休日には市内外の観光地を巡るなどして日本文化に触れたりするなど、充実した日々を過ごしました。

お別れ会で留学生らは「ホストファミリーは家族のように接してくれてうれしかった。別れるのは寂しいが、今度は自分の国に会いに来てほしい」と話していました。



▲ゆかたを楽しむ留学生

## 豪華共演に酔いしれる

しょうばらしいともコンサート・7/26

No.2

市役所ロビーコンサート50回達成を記念した演奏会『しょうばらしいともコンサート』が、庄原市民会館で開催されました。

ロビーコンサート出演者を中心に4部門で構成され、庄原民謡「敦盛さん」、ピアノ三重奏、木管五重奏、オペラ「椿姫」ハイライト、オペラ「アイダ」から「凱旋の合唱」、ハワイアンとフラダンスなど、普段一緒に聴けない歌声と演奏が次々と会場に響きわたりました。

フィナーレは、サクソ奏者の佐野博美さん作詞作曲の「庄原いいとも音頭」を全員で合唱。多くの来場者は日常を忘れ特別な一日を楽しんでいました。



▲出演者全員で「庄原いいとも音頭」を合唱

## 学校活性化への期待を背に

西城紫水高射撃部初の全国大会出場・7/30

No.4

安芸太田町で行われた第53回全国高等学校ライフル競技選手権大会に西城紫水高校射撃部の河内幸紀さんが出場しました。

同高射撃部は、学校活性化の取り組みの一環で昨年度発足。発足して間がないものの、部員の努力と地域・関係者の支援によって初の全国大会出場を決めました。

河内さんは「自分よりも技術を持った選手に接する良い機会なので、多くを吸収していきたい」と意気込みを語り、試合に臨みました。結果は予選敗退と悔しいものでしたが、この経験が糧になり、今後より一層の飛躍が期待されます。



▲河内さんが出場したチームライフル少年女子立射40発競技の様子

## スポーツから人権を考える

人権スポーツ教室・7/24

No.1

三次地域人権啓発活動ネットワーク協議会が主催する人権スポーツ教室が庄原中学校で開催され、同校の男女バスケットボール部員46人が参加しました。

この教室は、子どもたちがプロスポーツ選手と交流を図り、感謝することの大切さや相手に対する思いやりなど人権への理解を深めることを目的に開催されたもので、プロバスケットボールチーム「広島ドラゴンフライズ」の岡崎修司選手と田中成也選手が、バスケットボールの基本動作など実技指導を行いました。その後、両選手は自らの体験も交えながらチームワークの大切さなどについて話し、部員たちは熱心に耳を傾けていました。



▲部員に実技指導をする岡崎選手

## 色々な葉っぱを学ぶ一日

吾妻山グリーンラリー・8/8

No.3

「葉っぱの日」に、毎年恒例イベント「吾妻山グリーンラリー」が行われ、約30人が参加しました。

まず、葉っぱについて知識をつけるための勉強会が比和自治振興センターで行われました。参加者は実物の木や葉っぱに触れ、葉脈や葉の切れ込みなどの見分け方の説明を受け、ラリーに備えました。そして、その後吾妻山へ移動し、ラリーを開始しようとしたまさにその時、雷鳴がとどろき、突然大雨が降り出しました。天候の回復が見込めないため、あえなく断念しました。

参加者は「楽しみにしていたのに残念。来年こそは天候に恵まれるといいな」と話していました。



▲葉っぱに触れながら説明を聞く参加者



# あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、  
お困りごとなど、  
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 9月17日(木)10時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島県北部子ども家庭センターによる相談。1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 10月8日(木)10時～16時	東城支所		東城支所市民生活室 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 9月15日(火)・10月6日(火) 13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	西城 10月8日(木)13時30分～16時30分	西城自治振興センター		
	東城 10月1日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	口和 9月17日(木)13時30分～15時30分	口和老人福祉センター		
	高野 10月13日(火)13時～15時	高野支所		
	総領 10月14日(水)9時～11時	総領健康福祉センター		
行政相談	庄原 9月17日(木)13時～15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 9月17日(木)13時30分～15時30分	東城支所		東城支所市民生活室 ☎08477-2-5121
	高野 10月13日(火)13時～15時	高野支所		高野支所市民生活室 ☎0824-86-2115
	総領 10月14日(水)9時～11時	総領健康福祉センター		総領支所市民生活室 ☎0824-88-3063
法律相談	東城 9月29日(火)13時～16時	東城支所	広島弁護士会三次地区会による無料相談。要予約	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	高野 10月13日(火)13時～16時	高野福祉保健センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～15時45分	市民生活課市民生活係 東城支所市民生活室 市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活室 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
障害者相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～15時45分	社会福祉課障害者福祉係	障害者相談支援員	障害者相談専用 ☎0824-73-1249
障害者相談員 定期相談会	西城 10月10日(土)13時30分～15時	西城支所(しあわせ館)	身体・知的	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	比和 10月6日(火)9時30分～12時	比和ふれあいセンター	身体・知的	
身体障害者 補装具判定会	【肢体】9月17日(木)13時～14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
エイズ検査・相談	10月7日(水)13時～14時30分	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎) 三次市十日市東4-6-1	事前予約が必要。検査は無料・匿名で受けられます。エイズ相談は随時受けられます。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5181

## 母子保健事業

●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子手帳交付	9月28日(月)・10月5日(月) 9時～17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
離乳食教室	9月15日(火)13時30分～15時	庄原市保健福祉センター	母子健康手帳 エプロン・三角巾 筆記用具	申し込み必要
育児相談	10月5日(月)13時～15時	庄原市保健福祉センター	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

## 「道の駅たかの」100万人達成!

No.10

記念セレモニー・8/7

「道の駅たかの」(平成25年4月12日開業)の来場者数が100万人を達成し、記念のセレモニーが行われました。100万人目の来場者(レジ通過者)となったのは、家族5人で訪れた岡山市の村上和栄さんご家族。村上さんは「びっくりしました。初めて訪れましたが道の駅もきれいで、良い記念になりました。機会があればまた訪れたい」と喜んでいました。駅長の根波裕治さんは「庄原産にとことんこだわり、さらなる魅力づくりを進め、これからも訪れたお客さまに楽しんでいただける道の駅を目指して努力していきたい」と話していました。



▲木山市長らが出席し、来場者100万人の達成を祝う

## 猛暑の中にひとときの涼

No.9

三楽荘でガラス展・7/24～8/9

7月24日から8月9日までの17日間、庄原市三楽荘で「陶津窯(とつがま)ガラス工房アトリエソラ 藤本匠紀 藤本奈々 ガラス展」が開催されました。花瓶やグラスなど作品300点が展示され、約500人の来訪者がありました。県外から訪れた人は「ガラスの透明感がとても涼しく、和の空間に映えている。外の暑さを忘れさせてくれる」と話していました。藤本匠紀さんは「たくさんの人に来ていただき驚いた。また機会があれば、ぜひここで展示会を開きたい」と話していました。



▲ガラス作品が和室に映える

## カープを通じて庄原市をPR

マツダスタジアムで「庄原デー」・7/26

No.11

プロ野球公式戦「広島東洋カープ対読売ジャイアンツ」が行われた7月26日、マツダスタジアムで毎年恒例の「庄原デー」が行われました。当日は、スタジアム内ライト側「かば広場」とレフト側「きくまる広場」に設けられたブースで出展したほか、来場者へ比婆牛の抽選プレゼント、庄原市のキャラクター「ヒバゴン」と「キョロやまくん」の登場など、ご当地グルメやマスコットを通じて、満員の観客に「庄原市」をPRしました。また、11月1日(日)に庄原市民会館で開催される第16回庄原子どもミュージカル「アラビアン・ナイト」に出演する子どもたちが、元気いっぱいダンスと歌でPRしました。

庄原市カープ応援隊の



▲マツダスタジアムでも大人気の「ヒバゴン」と「キョロやまくん」

相談

農地と登記の無料相談会

農地の転用や登記をはじめ、さまざまな問題について、司法書士、行政書士、土地家屋調査士、農業委員が相談に応じます。

とき 10月1日(木) 13時30分～16時

市役所本庁舎・高野支所 予約・問い合わせ 農業委員会事務局

☎0824・73・1133

催し・講座

シンポジウム 「障害者の働くを考える」

平成28年度から「障害者差別解消法」が施行されるに当たり、「障害者雇用と人権」をテーマにシンポジウムを開催します。「どんな法律?」「必要な配慮ってどんなこと?」など、一緒に考えてみませんか。講演のほかに、実際に障害者雇用をしている企業の方や、そこで働いている当事者の方にもお話を伺います。皆さんの参加をお待ちしています。

とき 9月16日(水) 13時

三次市福祉保健センター (三次市十日市東三丁目14番1号)

対象 三次・庄原市内の当事者とその家族、支援者や企業の方、その他興味のある方

「障害者雇用と人権」 広島大学大学院社会科学研究所 科教授 横藤田 誠さん 申し込み方法 電話またはFAX

申し込み・問い合わせ 備北障害者就業・生活支援センター

☎0824・63・1896

平成27年度 庄原市教育フォーラム

庄原市のこれからの教育を一緒に考えましょう。ぜひ、児童生徒の学びの姿を見に来てください。

とき 9月26日(土) 12時20分受付 12時50分開始

内容 オープニング 和太鼓演奏(美古登小学校 児童)、英語スピーチ(高野

中学校生徒)

公開授業

小学校外国語活動(板橋小学校 児童、指導教諭)

●講演 「庄原市の外国語教育に期待すること」

文部科学省初等中等教育局 教科調査官 直山木綿子さん

問い合わせ 教育指導課指導係

☎0824・73・1184

しょうばら産学官連携セミナー

【第2回研究室訪問】

県立広島大学庄原キャンパスの研究室訪問・施設見学を実施します。今回は「農業」をテーマに研究室を訪問し、大学の先生とお話ししたり、大学の施設を見学したりします。「県立広島大学」についてもっと知ってみませんか。

とき 9月29日(火) 9時15分～12時

問い合わせ 県立広島大学庄原キャンパス しょうばら産学官連携推進機構

☎0824・72・2121 商工観光課商工振興係

備後地区生徒児童 発明くふう展作品展示

庄原市内の小・中学校から出品された全作品と他市町の入賞作品を展示します。ぜひ、工夫された作品を鑑賞ください。

とき 10月1日(木) 10時～19時・2日(金) 8時30分～15時30分

市役所1階市民ホール

問い合わせ 教育指導課指導係

☎0824・73・1184

第1回庄原書道大会

庄原市内外の方を対象とした書道大会を開催します。会場に習字道具を持参して、その場で課題字句を指定の用紙に書きます。優秀な作品には各賞が贈られます。

とき 10月3日(土) 9時受付 10時開始

対象 小・中・高校生、一般 参加費 小・中学生 300円 高校生・一般 500円

【小学生】1年「し」2年「十」3年「市」4年「庄原」5年「市制」6年「里山の秋」(半紙)

【中学生 自由書体】1年「記念大会」2・3年「伝統文化」(長半紙)

【高校生・一般 自由書体】高校生「雄大な自然」一般漢字「郷土芸術展」一般かな「秋風にいとどふけゆく月影を立ちなかくしそ天の川霧」(藤原清正) (半切用紙)

参加申し込み 参加申込書に、住所・氏名・電話番号・学年・年齢を記入して応募してください。

※9月20日(日)必着 申し込み・問い合わせ 〒727・0012庄原市中本町二丁目15・7 庄原書道墨友会 会長 平岡慶舟

☎0824・72・0677 FAX0824・72・2257

第23回比和やまびこ祭

比和牛供養田植などのアトラクション、各種バザーや特産品が勢ぞろいします。「からだいきいき健康まつり」「ツリーングトライアルin比和大会」も同時開催されます。広島百山「福田頭」などの美しい自然の山々を見ながら楽しい1日をお過ごしください。

とき 10月4日(日)

ところ 比和総合運動公園 問い合わせ

比和やまびこ祭実行委員会事務局(比和支所産業建設室) ☎0824・85・3003

総領おいでん祭2015

2年に1度開催する、総領町最大のお祭り「総領おいでん祭」。地域団体などによるバザーが多数出店されるほか、各団体ステージ披露や特産品販売などが行われます。また、「ザ・ぼんち」の漫才をはじめ、「南一誠」歌謡ショーのほか多くのゲストによるステージイベントが祭りを盛り上げます。



とき 10月4日(日) 9時50分～15時30分

市役所総領支所裏芝生広場

問い合わせ 里山を楽しむ町イベント実行委員会(総領自治振興センター内) ☎0824・88・3067

龍めぐり昇運ツアー

庄原市観光協会は、本年度「地域限定旅行業」を取得した記念企画として、「龍めぐり昇運ツアー」を実施します。国重要文化財円通寺で雪舟が描いたといわれる龍の絵を鑑賞、日本百景の一つ帝釈峽・神龍湖を龍船で遊覧、国営備北丘陵公園・神楽殿で、わらで作られた龍の下で舞われる神楽「八岐大蛇」見学と龍にまつわる3スポットを巡り楽しめるツアーです。

とき 第1回 9月13日(日) 第2回 10月12日(月・祝) 10時集合

ところ JR備後庄原駅出発

料金 一人888円(要予約) その他

●自家用車でお越しの方は、「食彩館」ようばらゆめさくら「上部駐車場」へ9時50分までにお越しください。●食事場所は遊覧船内を予定していますが、陸上となる場合があります。あらかじめご了承ください。●少雨決行。必要の方は雨具をご用意ください。 申し込み・問い合わせ 庄原市観光協会 ☎0824・75・0173

募集

第11回庄原絵手紙大賞 作品募集

未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ) 1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学・勤務の方

募集期間 9月18日(金)まで

応募要領 作品の裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢(園児、児童、学生は保育所・幼稚園・校名、学年)・電話番号を記入して応募してください。

表彰 一般・子どもの部それぞれに、大賞・優秀賞・奨励賞を贈ります。

その他 入賞作品、応募作品は10月8日(木)～10日(土)に市民ギャラリー「アート多愛夢」で展示します。入賞作品の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先・問い合わせ 庄原市文化協会(庄原市民会館内) ☎0824・72・5453 商工観光課商工振興係 ☎0824・73・1178

第11回庄原市美術展覧会 作品募集

田園文化センターで11月3日(火・祝)～7日(土)および13日(金)～18日(水)に開催する市美展の作品を募集します。

出品規定 ○市内在住または、市内に通勤・通学している高校生以上の方、または学生、単身赴任者などで一時的に市内を離れている方。自己の創作した作品で未発表のものに限ります。

○1種目につき1人1点とします。

種目 絵画(水彩、油彩(デザイン、版画)を含む)、彫塑、工芸(陶芸、染織、木工、ちぎり絵、七宝、押花など)、書(漢字、仮名、前衛)、写真。※規格は問い合わせください。

申し込み方法 申込書に必要事項を記入の上、作品の搬入日までに田園文化センターへ提出してください。申込書は、田園文化センター、生涯学習課、各支所教育室、各自治振興センターにあります。

作品搬入日 10月9日(金)・10日(土) 10時～18時

表彰

Advertisement for a legal office. Text: 一人でも悩まないで 必ず相談してください。業務のご案内: 不動産の名義変更, 成年後見, 相続登記・遺言, 会社の登記, 借金の整理, 簡易裁判所訴訟代理等. 弁護士 飯田 一生. 庄原 司法書士. 検索. 広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号) (司法書士登録番号828号) (広島司法書士会所属) 〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 パルナッシュB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

平成27年度 県立広島大学公開講座 テーマ:「大人のための高校講座」

今回の講座は、高校の授業科目である「公民(政治経済)」、「公民(現代社会)」、「現代文」、「英語」になぞらえて、経済格差、憲法問題、大学の教養主義、英語の早期教育などの問題を取り上げます。現代社会を生きていくうえで、身近に発生する課題を受講生と一緒に考えていきたいと思います。ぜひ、受講ください。

とき/9月30日(水)~10月19日(月) 各回30分前から受け付け開始 ところ/県立広島大学庄原キャンパス  
 申込期限/9月25日(金) 定員/50人 申込方法/氏名(ふりがな)・住所・電話番号を、FAX、郵便、メールのいずれかで送付してください。※受講申込に伴う個人情報は、公開講座以外には使用しません。

回	とき	講座名	ところ	講師
1	9/30(水) 13:00~14:00	「公民(政治経済)」経済格差の現状について ~トマ・ピケティの問題指摘を巡って~	1202講義室	経営情報学部 教授 片桐 昭司
2	10/7(水) 10:40~12:10	「公民(現代社会)」憲法の基礎 ~立憲主義・憲法改正について~	1202講義室	総合教育センター 講師 岡田 高嘉
3	10/14(水) 13:00~14:30	「現代文」心の読み書き ~夏目漱石「こころ」を巡って~	1202講義室	生命環境学部 教授 遠藤 伸治
4	10/19(月) 13:00~14:30	「英語」 どうなる?日本の英語教育	3201講義室	生命環境学部 教授 馬本 勉

●申し込み先 〒727-0023 庄原市七塚町562 県立広島大学庄原地域連携センター  
 ●問い合わせ 総務課(地域連携センター担当) ☎0824-74-1000 Fax0824-74-0191  
 庄原地域連携センター ☎/FAX 0824-74-1704 メール:gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp

今年の秋も  
ツツカい実がなるぞ!!  
オータム史上  
最高額です!!  
オータムジャンボ宝くじ  
1等・前後賞合わせて  
5億円  
売り切れしだい  
発売終了!  
1枚300円  
9月28日(金)発売

**庄原市文芸大会作品募集**  
 庄原市文化協会では、次のとおり作品を募集します。奮ってご応募ください。  
**募集作品**  
 ①短歌②俳句③川柳④現代詩  
**応募資格**  
 庄原市民(市内の文芸サークルに所属の人を含む)  
**応募方法**  
 自作の未発表作品を、はがきに書いて各応募先へお送りください。  
 ※現代詩は原稿用紙に書いて封書でお送りください。(ワープロ原稿可)  
 ※応募は一部門のみで、重複はできません。

**応募先**  
 ○短歌(一人一首)  
 上原町36・3 清光康子宛  
 ○俳句(一人二句)  
 川手町597・2  
 桑原知樹宛  
 ○川柳(一人五句)  
 川手町1318・3  
 林 武志宛  
 ○現代詩(一人一篇)  
 高茂町16 田中虎市宛  
**応募期限** 10月9日(金)必着  
**その他**  
 11月14日(土)の大会で、部門ごとに優秀作品8点を選び表彰します。

**問い合わせ**  
 庄原市文化協会 林武志  
 ☎0824・72・3286

**県立三次高等技術専門校 平成28年4月入校生募集**  
 平成27年度の卒業生または卒業見込み者を対象に、平成28年4月入校生を募集します。  
**募集訓練科など**  
 ●自動車整備科(2年間・高卒見込み者)  
 ●溶接加工科(1年間)  
 ●建築科(1年間)  
 ●介護サービス科(6カ月間)  
 ※見学はいつでもできます。希望の方は事前に連絡をしてください。  
**応募対象者**  
 平成27年度の卒業生、または卒業見込み者  
**応募受付期間**  
 9月28日(月)~10月30日(金)必着  
**選考日** 11月20日(金)  
 ※選考内容、合格発表日時などについては、お問い合わせください。  
**問い合わせ**  
 広島県立三次高等技術専門校  
 ☎0824・62・3439

地の自然と風物を対象としたもの(自然の景観、動植物の生態、山村の風景、人々のくらし、伝統行事など)をテーマとした写真を募集します。  
**応募締め切り**  
 12月15日(火)必着  
**応募方法**  
 ○応募要項・応募票により応募してください。  
 ○応募要項・応募票は生涯学習課または各支所教育室にあります。電話による請求も受け付けています。  
**応募先・問い合わせ**  
 比和教育局(比和自然科学博物館)  
 ☎0824・85・3005

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか?  
**あなたの不安な気持ちをお話ください。**  
 《家族や友人が心配という方もご相談できます。》  
 庄原市役所児童福祉課あんしん支援係  
 ☎0824-73-1243 【月~金 9時~17時(年末年始・祝日除く)】

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎082-254-0399	月~金 10時~17時 月~金 17時~20時 土日祝 10時~17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月~金 10時~17時

**第27回豊かな自然写真コンテスト作品募集**  
 本年度も27回目となる豊かな自然写真コンテストを開催します。  
 このコンテストは、中国山

**高速度バス路線休止のお知らせ**  
 現在、庄原インター停留所まで乗降できる夜行高速バス「津和野発」東京線が、運行会社の事情により、9月11日(金)から路線休止となります。詳しくはお問い合わせください。  
**問い合わせ**  
 中国JRバス(株)  
 ☎082・261・1268

**商品券の有効期間**  
 12月31日(木)まで  
 ※商品券を利用できる店舗については、各商工団体にお問い合わせください。  
**問い合わせ**  
 庄原商工会議所  
 ☎0824・72・2121  
 備北商工会  
 ☎0824・82・2904  
 東城町商工会  
 ☎08477・2・0525  
 商工観光課商工振興係  
 ☎0824・73・1178

女子サッカー  
2015プレナスなでしこリーグ2部試合  
**アンジュヴィオレ広島vs愛媛FCレディース**

とき **9月21日(月・祝) 13時キックオフ!**  
 ところ 三次市みよし運動公園陸上競技場  
 チケット(当日入場ゲートで販売)

	大人	高校生以下
一般	1,500円	500円
賛助会員	1,000円	300円

問い合わせ NPO法人 広島横川スポーツ・カルチャークラブ  
 ☎082-521-5789  
 ホームページ <http://angeviolet.com>



国営備北  
丘陵公園  
だより

# 備北公園「秋まつり」

9月12日(土)～10月18日(日)

～期間中の無料入園日～  
9月21日(月・祝)、10月4日(日)、11日(日)  
※9月21日は65歳以上の方のみ入園無料

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000 (<http://www.bihoku-park.go.jp/>)



コスモス

**約200万本の秋の花々**  
公園の秋の主役は「コスモス」。国内最大級の100品種のコスモスが9月下旬から10月中旬にかけてご覧いただけます。  
一面に咲き広がるコスモスは背の低い(矮性種)ドワーフセンセーション。そのほかにも、花弁の形や色など、さまざまなコスモスがお楽しみいただけます。  
コスモスと合わせて、「花の広場」では、約100万本のジニアやケイトウなど、総数約200万本の秋の花々が咲き広がります。  
※天候によって開花時期が変更する場合があります。



音楽と花火の祭典

**期間中のイベント**  
秋まつり期間中の週末・祭日を中心に、手軽に楽しめるイベントが盛りだくさんです。  
毎年好評の「神楽上演」を開催します。迫力の舞をお楽しみください。  
また、「カヌー体験」「ツリクライミング体験」「ツンドアのアウトドアスポーツイベントも開催します。  
【音楽と花火の祭典】  
音楽ライブと約2000発の打ち上げ花火による音と光の祭典。  
とき 10月11日(日)  
ところ 大芝生広場  
チケット ●大人1500円 ●小人(小・中学生)500円 ●前売限定ペアチケット(大人2枚、小人1枚) 2500円  
問い合わせ  
グリーンウインズさとやま ☎ 0824・72・7211



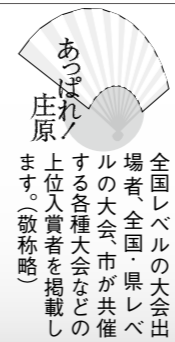
リレーマラソン

【国営備北丘陵公園42・195kmリレーマラソン大会参加者募集中】  
フルマラソンの距離をたすきでつないで走るユニークなマラソン大会です。  
開催日 10月25日(日)  
開催場所 大芝生広場およびその周辺  
申し込み締め切り 10月8日(木)必着  
※WEBは10月1日(木)まで申し込み先  
42・195kmリレーマラソン協会西日本支部 ☎ 0120・846・598

※「秋まつり」の詳細は、電話または公園ホームページにてお問い合わせください。

## 全国大会

●全国高校生銃剣道大会  
(7月25日/宮城県岩沼市)  
山崎 隆輝 (東城高1年)



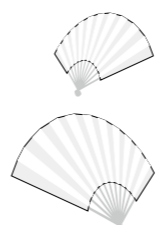
あつぱれ! 庄原  
全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

●個人戦 女子78kg級  
(8月8日～12日/奈良県天理市)

●全国高等学校総合体育大会(柔道)  
鶴市 (8月2日～5日/京都府舞鶴市)  
●個人対抗戦 96kg級  
山中 彬 (国泰寺高2年・東城町)

●全国高等学校総合体育大会(レスリング)  
岡田 実咲 (広陵高3年・濁川町)

●全国障害者スポーツ大会(陸上)  
(10月24日～26日/和歌山)  
●砲丸投、立ち幅跳び  
森信 正彦 (川手町)



## 中国大会

●中国高等学校選手権大会(柔道)  
(6月13日～14日/島根県出雲市)  
●個人戦 女子78kg級 第1位  
岡田 実咲 (広陵高3年・濁川町)

●中国マスターズ陸上競技選手権大会  
(7月25日～26日/島根県出雲市)  
●M65(男子65～69歳)の部 800m 第1位  
1500m 第1位  
3000m 第1位  
4×100mリレー 還暦の部 第2位  
波多 伸樹 (高町)  
●M40(男子40～44歳)の部 60m 第2位  
砲丸投げ 第2位

## 県大会

●広島県高等学校総合体育大会(柔道)  
(6月20日/広島県立総合体育館)  
●個人戦 女子78kg級 第1位  
岡田 実咲 (広陵高3年・濁川町)

●広島県障害者陸上競技大会  
(5月17日/東広島市)  
●砲丸投 第1位  
●立ち幅跳び 第1位  
森信 正彦 (川手町)

※「あつぱれ!庄原」に該当する方の情報は、情報政策課広報広聴係 ☎ 0824・73・1159 までお寄せください。

**知らないと損! やらないともっと損!! の 過払い金請求**  
司法書士 石井徳樹 (鳥取県司法書士会所属 認定番号第612012号) 米子市加茂町2丁目190番地 国際ファミリープラザ608号 TEL.0859-30-4242

**「過払い金」とはあなたが知らずに払い過ぎた利息のこと。過払い金は簡単な手続きで戻ってきます。あなたがするのは「やくも」に電話をかけるだけ! あとは全てやくもにお任せ下さい!**  
ご相談は無料です!  
やくもに キューコー  
いつでも 受付中! ☎ 0120-892-095 (9:00～21:00 土・日・祭日も可)  
女性専用ダイヤル ☎ 0120-892-195 (9:00～18:00 平日)

**無料個別相談会 予約制**  
9/16 庄原市民会館 庄原市西本町 2-17-15  
9/16 9/26 十日市コミュニティセンター (JR三次駅側) 三次市十日市南 1-2-18  
日程のご都合が合わない方もご相談下さい。無料個別相談いたします。ご自宅もしくはご希望の場所までのご相談も可能です。  
※司法書士法第3条1項の範囲内に限ります。※手続きを依頼される場合は費用が発生します。

**人の動き（庄原市の人口）**  
平成27年7月末現在

**【住民基本台帳登録人口】**  
人口 37,807人（前年比-736人）  
男 17,894人（前年比-341人）  
女 19,913人（前年比-395人）  
世帯数 15,900世帯（前年比-62世帯）  
**【うち外国人】** 人口 343人（前年比+33人）

**市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です**

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。残高確認も忘れないでください。

- 税務課収納係 ☎0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課業務係 ☎0824-73-1197

**休日診療のご案内**

9月・10月の休日診療については、次のとおりです。

- 庄原市休日診療センター  
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）  
☎診療日 ☎0824-72-9900  
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
- 東城地域

9月20日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
21日(月)	瀬尾病院	☎08477-2-0023
22日(火)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
23日(水)	細川医院	☎08477-2-0054
27日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
10月4日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
11日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
12日(月)	東城病院	☎08477-2-2150

**献血のご案内**  
☎保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
9月16日(水)	庄原市役所	10時～11時30分 12時30分～15時

**広報日記**

▶「光」齢者、「幸」齢者、「貢」齢者といった言葉が使われることが、近年増えています。特集2でご紹介した皆さんは、正に地域に貢献をし、元気に生き生きと幸せを感じながら年齢を重ねられていて、お話を聞いているだけで、うれしい気持ちになりました。㊤  
▶朝晩が涼しくなってきました。先日「しょうばらびと」の取材で高野町に行くと、真昼の日なたにもかかわらずあまり暑くありませんでした。各地の夏祭りも終わり秋がやってくると思うと、過ごしやすくなるとともに、何だか寂しいような気もします。㊤

**食育コーナー**  
☎農業振興課 ☎0824-73-1132

**庄原市食農教育モデル事業**

庄原市食農教育モデル事業は、地域の農業や食の安全などへの関心・理解を深めるため、市内の小中学校が行う“地域の子もたちに「食」と「農業」の大切さを学習する機会を提供する取り組み”を支援しています。

本年度は、市内の小中学校11校がこの事業に取り組んでいます。それぞれの地域の特色にあわせ、学校田・学校菜園での米、野菜づくりのほか、りんごやぶどうなど多様な作物の栽培や作業体験を行っています。

**比和小学校の取り組み**

比和小学校では、比和町郷土芸能振興会の協力により「比和作業田植え」の体験を行い、地域の歴史や文化を学び、毎日食べる「お米」とそれが出来るまでの「農」の結び付きへの関心を促す、特徴的な取り組みが行われています。

栽培・収穫された作物は、調理実習で自ら作ったものを食べたり、学校行事で地域の方に振る舞われたり、収穫した米の販売も行われています。こうした地域の人々との交流も、食に対する関心・意欲の向上につながり、地域農業への理解を深めることに結びついています。



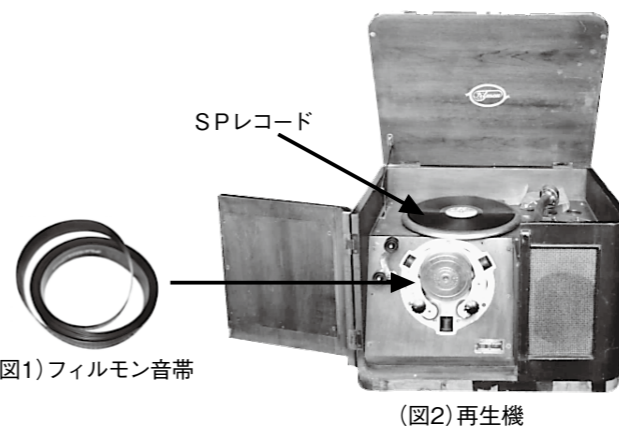
**しょうばら九日市**

**毎月9日は、しょうばら九日市**

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。  
★毎月20日が出店申込締め切りです。  
★申し込みは楽笑座内九日市事務局 ☎0824-72-8285 まで  
と き 10月9日(金) 9時～13時  
と ころ 中本町・まちなか広場周辺(のほりが目印)  
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

**口和郷土資料館** ☎0824-87-2230  
開館：月・木・土 9時～17時

**フィルモン(音帯・再生機)**



(図1)フィルモン音帯

(図2)再生機

**1、フィルモン音帯 (図1)**  
「フィルモン音帯」は、昭和10年頃に日本で発明された、世界でも珍しい“長時間レコード”です。SPレコードの片面3分に対し、最大36分の再生ができ、当時では驚異的な再生時間でした。

このフィルモン音帯は、35mm幅の映画フィルムと同様のセルロイド系樹脂（長さ約13mの帯状）に、“音溝”が平行に約100本刻まれた、カラオケの8トラックテープと同じ「エンドレス方式」です。音質はSPレコードより優れていました。

**2、フィルモン再生機 (図2)**

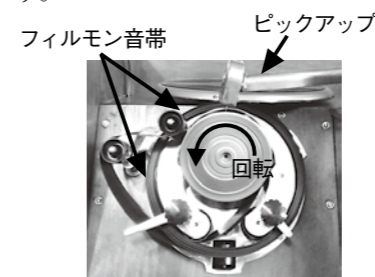
この「フィルモン再生機」は、「フィルモン音帯」とSPレコードが再生できる兼用の“電気蓄音機”です。内部の製造検査票によると、昭和14年9月25日に日本フィルモン(株)で製造されています。当時の価格は320円、フィルモン音帯は5円でした。

回転のしくみは、1個のモーターの回転をSP(78回転)とフィルモン音帯(123回転)の回転に変えるため、2組のギアを組み合わせた独創的な機構で、80年前の着想の素晴らしさと技術の高さが分かる貴重な品物です。

再生は、直径約18cmのフィルモン音帯を回転部に巻き付けて(図3)スタートさせ、ピックアップ(Sレコードと兼用)の針で音帯に刻まれた“音”を取り出し、内蔵の真空管アンプで増幅して聴きます。

フィルモン音帯と再生機は、昭和14年から16年頃まで製造されていました。現在国内で確認されているフィルモン再生機の現存する台数はわずか数台、フィルモン音帯は、昨年市内の方からご寄贈いただいた10本を加え百数十本です。

○参考文献  
独立行政法人東京文化財研究所「フィルモン音帯に関する調査報告及びフィルモン音帯の修復」  
独立行政法人東京文化財研究所「平成27年度フィルモン音帯一覧」



(図3)再生のしくみ

**市民ギャラリー「アート多愛夢」**  
情報BOX (西本町二丁目1番21号)

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

**第11回絵手紙大賞作品展**  
と き 10月8日(木)～10日(土) 10時～16時

☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453  
☎商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178  
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら**  
**ゆめさくら** ☎0824-75-4411

**9～10月のイベント情報**

- ▶ゆめさくら講座
- かずら教室 (つづらの苔玉入れ)  
と き 9月18日(金)  
①9時30分～12時  
②13時～15時30分  
参加費 2,300円  
定員 ①②各20人
- 草木染め教室 (秋の草花でタペストリーを染める)  
と き 9月28日(月)  
①9時～12時  
②13時30分～15時30分  
参加費 4,900円  
定員 ①②各12人
- ▶展示・イベント
- 手作りって楽しい！～ゆめさくら講座作品展～  
と き 9月12日(土)～23日(水・祝)
- 母に捧ぐ～さをり織り16年～作品展  
と き 10月5日(月)～12日(月・祝)

**ロビーコンサート**  
☎生涯学習課 ☎0824-73-1188

と き 9月28日(月)12時15分～55分  
と ころ 市役所1階市民ホール  
出演者 クワイヤアイリス(合唱)  
演奏曲目 「いざ主をほめまつれ」  
「アメージング グレイス」ほか  
▶広島女学院大学の聖歌隊OGを中心に1996年に結成した女声合唱団。現在はメンバー約40人で、声楽家の小玉妙氏の指導、指揮のもと練習を重ね活動。広島女学院の行事やコンサートで演奏。海外からの合唱団との共演や関西学院グリーンクラブ、広島大学グリーンクラブなどの賛助出演をするなど幅広く活動。2017年には20周年記念コンサートを開催する予定。



(平成 27 年 8 月 22 日撮影)

Vol.56

# 夏の風物大紙相撲



庄原の夏といえば「よいとこ祭」。中でも私は「大紙相撲よいとこ場所」の大ファンです。

私がいつも注目しているのは、毎回凝りに凝った力士たちの取り組みを仕切る行司の人です。

その風貌、軍配裁き、名人の域に達した掛け声、その圧倒的な存在感は、もはや土俵を支配する紙相撲界のレジエントと言えるでしょう。

今年で21回目を迎えた大紙相撲ですが、参加する子どもたちの勢いは衰えません。これからも長く続いてほしい風物詩です。

森久 敬太(宮内町)

### 応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

〒727-8501  
庄原市中本町一丁目10番1号  
庄原市情報政策課広報広聴係  
☎0824-73-1159  
メール [koho@city.shobara.lg.jp](mailto:koho@city.shobara.lg.jp)

庄原の食材を扱うお店を応援します！

## リフレッシュハウス東城

登録第48号店

所 東城町栗田 2538-1  
☎ 08477-2-1288  
営 10:00~21:00 食堂10:00~20:00  
休 水曜日  
HP <http://tojyo-onsen.sakura.ne.jp/>

取り扱う市産食材 野菜・比婆牛・米 など



### ●営業部長の岩根正治さんに聞きました

なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？

リフレッシュハウス東城は、主に地元の方々にご利用いただいておりますが、遠方からのお客さまも多い施設です。地元の方々には、地産品の良さの再発見を、遠方のお客さまには庄原市の良さを知っていただきたいと思っております。

お店の推進店としてのこだわりは？

旬の食材を積極的に取り入れています。その日、

その時のおいしいものを大切にしたいので、こまめに手作りをしています。漬物や小鉢などちょっとしたものも、心を込めて手作りをしています。

### 皆さんへ一言

地産地消を形にしたメニュー『比婆牛ねぎ塩焼きそば』が好評販売中です。復活した比婆牛と庄原の特産であるねぎ、そして東城町の野菜や中華麺を使っています。ぜひ一度お召し上がりくださいませ。

▶『比婆牛ねぎ塩焼きそば』



『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。